履修系統図（カリキュラム・ツリー）

メディアコミュニケーション学部 マスコミュニケーション学科 2018年度入学者

1年		2年		3年		4年	
Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ

1群

基幹科目群

領域の目標：日本語力、思考力、論述力と情報活用能力を合わせて身につけ

- アカデミック・スキル演習Ⅰ → アカデミック・スキル演習Ⅱ

社会で通用する外国語運用能力を身につける。

語学系

- 英語Ⅰ（表現）
- 英語Ⅱ（多読）
- 英語Ⅲ
- 英語Ⅳ
- Intensive English Ⅰ → Intensive English Ⅱ → Intensive English Ⅲ → Intensive English Ⅳ
- ニュージーランド研修英語 → Step-Up English
- 語学研修A — スカラシップ — 語学研修B
- 長期海外研修A → 長期海外研修B
- 韓国語Ⅰ → 韓国語Ⅱ
- 中国語Ⅰ → 中国語Ⅱ
- フランス語Ⅰ → フランス語Ⅱ → フランス語Ⅰ → フランス語Ⅱ
- 日本語Ⅰ・日本語Ⅲ → 日本語Ⅱ・日本語Ⅳ → 日本語Ⅴ・日本語Ⅶ → 日本語Ⅵ・日本語Ⅷ

価値観の形成、および行動力の形成に役立つ「広い意味の教養」の獲得。

基礎学問系

- 法学概論
- 経済学概論
- 政治学概論
- 人文地理学概論
- 自然地理学概論
- 哲学概論
- 日本史学概論
- 外国史学概論
- 社会学概論Ⅰ → 社会学概論Ⅱ
- 自然科学概論
- 生物学概論
- 科学史概論
- 日本思想史概論
- 視覚芸術論

現代日本理解系

- 日本国憲法
- 国際社会と日本

調査技法データ分析技法の獲得。

社会調査系

- 社会調査法Ⅰ → 社会調査法Ⅱ
- 社会統計学Ⅰ → 社会統計学Ⅱ
- 社会調査演習

個人や文化の多様性を認め、諸文化に対する関心を深めて見解を形成できる。

多文化理解系

- アジアオセアニアの文化
- 多文化理解 → 異文化コミュニケーション
- 海外体験研修A
- 海外体験研修B
- 異文化理解研修

情報活用能力の獲得

情報系

- 情報社会とメディア
- 情報活用論 → 情報活用演習

人間力向上科目群

価値観の形成、および行動力の形成に役立つ「広い意味の教養」の獲得。

健康スポーツ系

- 健康スポーツ科学
- 健康スポーツ科学演習

地域連携系

- 地域ボランティアプログラムA → 地域ボランティアプログラムB → 地域ボランティアプログラムC

文学系

- 文学総合基礎論Ⅰ → 文学総合基礎論Ⅱ

人間学系

- 人間学演習Ⅰ → 人間学演習Ⅱ

就職資格科目群

社会から求められる力を養成する。

キャリア系

- キャリアデザイン基礎
- キャリアデザイン応用Ⅰ → キャリアデザイン応用Ⅱ
- キャリアデザイン総合Ⅰ → キャリアデザイン総合Ⅱ → インターンシップ
- 国語表現Ⅰ → 国語表現Ⅱ

国家資格取得に求められる力を養成する。

国家資格系

- 教師論
- 教育制度論
- 教育学概論
- 教育心理学
- 教育課程論
- 教育方法学
- 道徳教育の指導法
- 生徒指導論
- 特別活動論
- 教育相談
- 進路指導論
- ボランティア論
- 教職基礎演習 → 教職総合演習
- 教育実習（事前事後指導）
- 教育実習Ⅰ → 教育実習Ⅱ
- 教職実践演習（中高）
- 漢文
- 書道
- 視聴覚教育メディア論
- 情報リテラシー
- 生涯学習論Ⅰ → 生涯学習論Ⅱ
- 国語科教育法Ⅰ → 国語科教育法Ⅱ → 国語科教育法Ⅲ → 国語科教育法Ⅳ
- 社会科教育法Ⅰ → 社会科教育法Ⅱ → 社会科公民科教育法Ⅰ → 社会科公民科教育法Ⅱ
- 英語科教育法Ⅰ → 英語科教育法Ⅱ → 英語科教育法Ⅲ → 英語科教育法Ⅳ
- 情報科教育法Ⅰ → 情報科教育法Ⅱ
- 博物館経営論
- 博物館概論
- 博物館資料論 → 博物館資料保存論
- 博物館情報メディア論
- 博物館教育論
- 博物館展示論
- 博物館学実習Ⅰ → 博物館学実習Ⅱ

2 3群

マスメディアを中心とするメディア環境の把握とマスコミ学の基礎を学び、溢れる情報を正確にとらえる能力を養成する

- メディアコミュニケーション論Ⅰ → メディアコミュニケーション論Ⅱ
- メディアリテラシー論Ⅰ → メディアリテラシー論Ⅱ
- マスコミュニケーション論Ⅰ → マスコミュニケーション論Ⅱ
- ことばと表現（書きことば） → ことばと表現（話しことば）
- マスコミュニケーション史 → マスコミュニケーション史Ⅱ
- メディア産業論Ⅰ → メディア産業論Ⅱ

教養としての国語能力を磨くだけでなく、自己の意見を適切に表現する力を獲得

- 国語表現Ⅰ → 国語表現Ⅱ
- 国語学概論
- 古典文学鑑賞
- 現代文学鑑賞
- 日本文学史
- 文学総合演習
- 古典文学講読

映像作品から社会のニーズ及び海外の文化情勢を的確にとらえる能力の向上と、放送関連業種を中心とする送り手としての専門的知識の修得

- テレビ番組制作基礎Ⅰ → テレビ番組制作基礎Ⅱ
- アナウンス論
- リポーター論
- スポーツ映像論Ⅰ → スポーツ映像論Ⅱ
- 放送ジャーナリズム論Ⅰ → 放送ジャーナリズム論Ⅱ
- バラエティ情報番組論Ⅰ → バラエティ情報番組論Ⅱ
- 放送論Ⅰ → 放送論Ⅱ
- 報道ドキュメンタリー論Ⅰ → 報道ドキュメンタリー論Ⅱ

自己表現としての文章能力および国際的視野の向上と、出版報道関連業種を中心とする送り手としての専門知識の修得

- 出版論Ⅰ → 出版論Ⅱ
- 新聞論Ⅰ → 新聞論Ⅱ
- 取材学
- 文章論
- スポーツジャーナリズム論Ⅰ → スポーツジャーナリズム論Ⅱ
- 時事問題Ⅰ → 時事問題Ⅱ
- スポーツライター、キャスター論Ⅰ → スポーツライター、キャスター論Ⅱ

ライブ化・国際化が進展しているエンタテインメントに関する理解を深め、ビジネスに携わるための専門的知識を修得

- エンタテインメント論Ⅰ → エンタテインメント論Ⅱ
- ポピュラーカルチャー論
- アニメ・映像コンテンツ論
- スマートメディア論Ⅰ → スマートメディア論Ⅱ
- 音楽産業論Ⅰ → 音楽産業論Ⅱ
- お笑い論
- アイドル論
- マンガ制作特別実習Ⅰ → マンガ制作特別実習Ⅱ
- 現代マンガ文化論Ⅰ → 現代マンガ文化論Ⅱ

広告コミュニケーション手法による課題解決能力の向上と、コニュニケーション関連業種を中心とする送り手としての専門的知識の修得

- イベントマネジメント論
- マーケティング論Ⅰ → マーケティング論Ⅱ
- 広告論Ⅰ → 広告論Ⅱ
- パブリックリレーションズ論Ⅰ → パブリックリレーションズ論Ⅱ
- 企画プレゼンテーション論

ゼミ・演習・実習等を通じて，問題発見・解決能力を身につける

- マスコミ学基礎
- マスコミ学応用
- マスコミュニケーション演習Ⅰ（4）
- マスコミュニケーション実習Ⅰ（2）
- マスコミ総合科目Ⅰ → マスコミ総合科目Ⅱ
- マスコミュニケーション演習Ⅱ（4）
- マスコミュニケーション実習Ⅱ（2）
- マスコミ総合科目Ⅲ → マスコミ総合科目Ⅳ
- 専門ゼミナール（4）
- 卒業研究（4）